



[S]
1.シー (英語アルファベットの第3字)
2.ラテン語の100
3. (選挙したもの) 第3番目

ABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナー

Call-in/コール・イン

視聴者や聴視者が電話を通じて番組に出演すること。またはその番組。みのもんたのあつくるしい顔と無意味な脱臼をうさんくさく感じながらも、ついつい主婦の浮気話や愚痴に引き込まれてしまう「おもいッきりテレビ」や、賀来千香子が、「君が見えない」の中で板につかないDJぶりを見せてくれるラジオ番組がそれ。

獨創自殺を遂げた。原因是ドラッグ漬けの挙げ句の鬱病とも商業主義音楽への反発ともいわれ、残された妻コートニーと3才の愛娘フランシスには多くの憤情が集まつた。しかしカートとコートニー両者が相当なドラッグ中毒者であったことは有名であり、その娘フランシスは明らかにコカイン・ベイビーの宿命を背負っているのだ。全てを美化するのは容易い。だが既に伝説化を始めたカリスマの死を語る前に、こんな悲惨な現実があることを忘れてはならないのではないか。子供の将来を決めるのは、決して親ではないのだ。

Cameo/カメオ

一般的に貝などで作った装飾品のことだが、映画界では「ビッグなスターが、ストーリーと関係のないところにちょこっと顔を出す」こと。例えば「ブロードキャスト・ニュース」のジャック・ニコルソンや「ロビン・フッド」のショーン・コネリーなんかがそう。面白いところではティム・ロビンス監督の「ザ・プレイヤー」、ブルース・ウィリス、ジュリア・ロバーツ、スーザン・サランドン、ジョン・キューザック、ジェフ・ゴールドブラム他、大スターが本筋と無関係な場面にちらちらと顔を出す。何人出ているか数えてみるのも一興だ。

Colorad SilverBullets/コロラド・シルバー・ブレッツ....

アメリカで話題の女子プロ野球チーム。アトランタ・ブレーブスの元副会長ボブ・ホープ氏が企画、ビルの「クアーズ」が出資して誕生した、まさしく“プリティ・リーグ”である。選考会にはなんと1700人の選手志願者が殺到。しかし中には、36才と言いつつ実は41才でそのうえ性転換者だったというツワモノも現れ大混乱だったとか。無事24名が決定、華々しいスタートをきったものの現在は大敗綻び。頑張って欲しいものだ。ちなみに選手の1人ケンドラ・ヘインツ(23)は、先頃1Aリーグのケンタッキー・ライフルズの外野手にスカウトされ、42年振りに男子プロ野球チームと契約した女性選手となつた。

Chicken/チキン

臆病者

Chicken、といつてもケンタッキーではない。英語でチキンというと口クな感じじゃないのだ。Chicken shit (チキン・シット) はバカバカしい事や物、Chickenhead (チキン・ヘッド) はおマヌケ、そしてChicken feed (チキン・フィード) となると鳥のエサ。つまり少量、はした金ってことなのだ。ああ悲し。Is the money good? (それってお金もうかるの?) / No way! It's chicken feed! (まさか! んなもん、雀の涙よ!)

Cool/クール

カッコいい、粹な。

「あのひと、クールよね」と日本語で言えば“冷めたひと、冷静なひと”というニュアンスがあるが、アメリカでcoolといえば超かっこよくてシブイこと。His new album is so cool! (彼のニュー・アルバム、最高!) ヒップな若者の間では返事もこれで済ましてしまうのがインとか。May I join you? (私も一緒にいい?) / Cool! (もちろんいいよ!) でもあまり連発しそうると、決しておりこうちゃんには見えないので注意ね。

Child Abuse/チャイルド・アビューズ.....

幼児虐待

現在アメリカで深刻な問題とされている幼児虐待。両親からの性的虐待や他人による誘拐、暴行。果ては幼児ボルノやシジケートによる人身売買など、想像を絶する危険に子供たちはさらされているのである。先頃来日したソウル・アサイラムのヒット曲「ラナウェイ・トレイン」のビデオクリップでは、行方不明の少年少女の顔写真を次々と映し、エンディングにヴォーカルのディヴガ「この子たちの居場所を知っているか、もしくは君がこの中のひとりなら今すぐ連絡をして欲しい」と呼びかけるという衝撃的な内容となっている。ちなみに彼の尊敬の恋人、女優ウィノナ・ライダーも、自分の故郷で起きた少女誘拐事件の犯人逮捕に積極的に協力するなど、この種の問題に真剣に取り組んでいるらしい。

Cop/コップ

警察

5月に全米公開され、今秋日本にもお目見えするのが話題の映画「ピバリー・ヒルズ・コップ3」。近ごろ不調のエディ・マーフィ、これがコケれば今後の俳優生命も危うい!との導。さてCOPは「ロボコップ」でもお馴染み、警官のこと。でもこれはあくまで口語。普通はPolice (ポリス)、かしこまって言う時はOfficer (オフィサー) と呼ぶ。でも間違っても蔑称のPig (ピッグ) は使わないよう!

Cocain Baby/コカイン・ベイビー.....

両親のどちらか一方でも麻薬を常習していた場合、できた子供は生まれながらにして麻薬中毒の傾向にあるという。クラック・ベイビーとも呼ぶ。母親の胎内にいた時から既に体はドラッグ漬けという、ゾッとする話だ。今年4月9日、ロックバンドニルヴァーナのヴォーカリスト、カート・コバーン(27)が

Cybermedia/サイバーメディア

コンピューターを使って仮想の状況や空間を造り映像化する媒体のこと。近頃のサイバーファッションは数々の造語も生み出した。Cybercrime (サイバーカライム) ハイテクを駆使し、コンピューターや携帯電話の暗証番号を解読する犯罪。Cyberman (サイバーマン) 携帯電話をかたときも手放さない人間。Cybersex (サイバーセックス) パソコン通話における「エッチ電話」のこと。